



ふれあい

笑顔はじける
カフェやっています



主な内容

- 2 - 3 平成28年度事業報告・決算報告
- 4 社協事業紹介
- 5 お知らせ・赤い羽根
- 6 ボランティア関連
- 7 お知らせ
- 8 社協会員募集・春夏秋冬・他

縁側カフェ（荒川下白久町会）で、
目の前のマジックに驚きと笑顔！

（関連4ページ）



秩父市社会福祉協議会

公式フェイスブック 始めました
アドレス

<https://www.facebook.com/chichibu.shakyo>

平成28年度 事業報告

○法人運営

- ・理事会（4回開催）
- ・評議員会（3回開催）
- ・支部長会（2回開催）
- ・各種委員会の開催
（7委員会18回開催）

○調査及び研究活動

- ・地域情報交換会の開催
（11回開催・260人参加）

○啓発宣伝活動

- ・社協だより発行（年4回）
- ・第12回秩父市社会福祉大会
（受賞者148人・3団体）
- ・小地域福祉活動促進事業
（2支部）
- ・地域交流会
（7支部開催318人参加）
- ・認知症サポーター養成講座
（15回実施・小学校3回・中学校1回・一般11回・564人参加）

○年間定例事業

- ・戦没者追悼式
- ・心配ごと相談所
（6回開催 相談10件）
- ・結婚相談所
（12回開催 相談87件）
- ・婚活♡森のコテージホール
（33人参加）
- ・プ子婚活♡レストランマチエール（18人参加）
- ・恋する♡イルミネーション～キラキラの恋に出会おう～（小鹿野町と合同開催：38人参加）
- ・生活福祉資金貸付
- ・福祉資金貸付
- ・高額療養費貸付
- ・福祉基金運営（寄付件数30件）



○ボランティアセンター事業

- ・災害に備える知識と技術講習
（22人）
- ・彩の国ボランティア体験プログラム（570人参加）
- ・羊山センターぎっずるーおボランティア（41日延べ72人参加）
- ・ふれあいフェスタ～第6回ちちぶボランティア交流会～に協力
（18団体180人）
- ・福祉・ボランティア活動車両、ハンディキャブ号貸出（31件）

○高齢者福祉事業

- ・寿敬老写真贈呈事業
（525人撮影）
- ・一人暮らし高齢者会食会・茶話会事業（延べ3,640人参加）
- ・吉田太田部地区高齢者等移送サービス実証運行事業（27件）
- ・敬老会（吉田・大滝・荒川会場計832人）

○児童・青少年福祉事業

- ・秩父市社会福祉協力校指定事業（市内小・中学校21校）
- ・学校内世代間交流事業（10校）
- ・すくすく親子遊戯教室
（延べ46人参加）

○障がい児（者）福祉事業

- ・であいの広場
（33団体 3,500人参加）
- ・在宅障がい児者バスハイク
（91人参加）
- ・資機材等貸出事業（259件）

○歳末たすけあい配分事業

- ・地域配分
（293件・3,125,000円）
- ・歳末福祉支援事業活動配分金
（76支部 2,010,181円）

・東日本大震災見舞金

- （5世帯・5万円）
- ・地域福祉サービス事業配分
（8件・240,000円）
- ・施設配分（3件・90,000円）
- ・災害対策事業配分（683,532円）
- ・福祉サービス利用援助事業・あんしんサポートねっと（実利用件数41件・訪問回数666回）
- ・成年後見制度推進事業
（相談件数108件）
- ・成年後見制度講演会
（155人参加）
- ・市民後見人養成研修
（10日間10人修了）
- ・外出支援サービス事業（秩父・吉田）（延べ利用者252人）
- ・家族介護者お楽しみ交流会
（2回 延べ23人）
- ・家族介護者連絡会
（3回 延べ52人参加）
- ・ふれあいサロン事業（吉田地区22回開催・312人参加）（大滝地区8回開催・147人参加）（荒川地区25回開催・560人参加）

○介護保険事業

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・障がい者居宅介護等事業

○補助・受託事業

- ・羊山センター管理運営
- ・大滝デイサービスセンター
- ・ミニデイサービス（吉田・荒川）
- ・縁側カフェ（※荒川ミニデイサービス事業に代わる事業として試行）（12日・8カ所で開催）

○収益事業

- ・羊山センター内売店

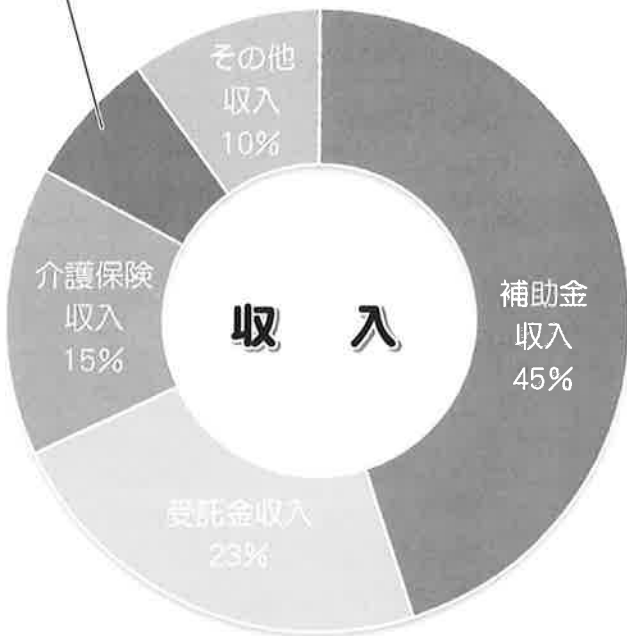


平成28年度 決算報告

収入決算額 169,500,260円

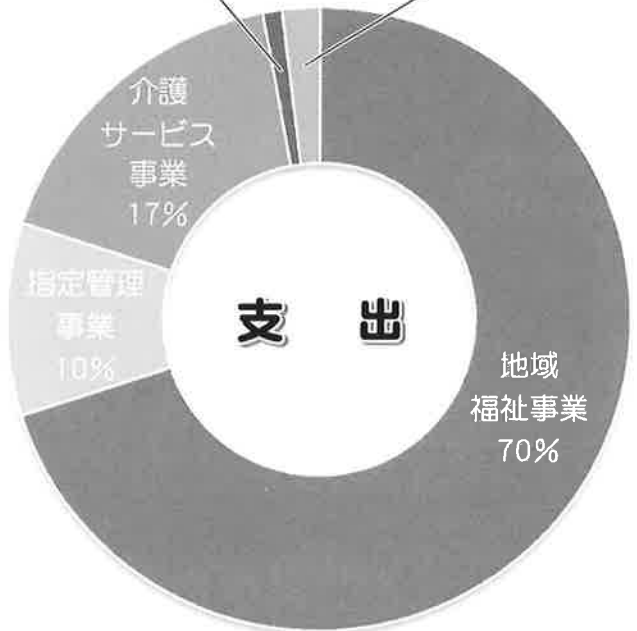
支出決算額 166,189,849円

会費収入
7%



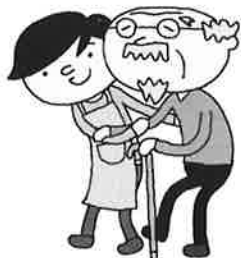
成年後見
制度事業
1%

羊山センター内
売店経営事業
2%



収入	金額(円)
補助金収入	75,421,400
受託金収入	39,305,174
介護保険収入	26,099,623
会費収入	11,016,800
その他収入	17,657,263
合計	169,500,260

拠点区分	支出額	該当事業
地域福祉事業	115,990,207	法人運営・共同募金配分金・ボランティア活動・福祉サービス利用援助・補助受託事業など
指定管理事業	16,827,840	大滝デイサービス
介護サービス事業	28,226,185	訪問介護・居宅介護・障害福祉サービス
成年後見制度事業	1,359,780	成年後見制度推進事業
羊山センター内売店経営事業	3,785,837	羊山センター内売店経営
合計	166,189,849	



収入 169,500,260円 - 支出 166,189,849円 = 3,310,411円は平成29年度に繰越します。

～ 社協事業紹介 ～ 社協2つのカフェ

とちの木カフェ

～高齢者生きがいと居場所づくり事業～

大滝

中津川（大滝）の集会所に大きな笑い声。今年度から始まったとちの木カフェが中津川地区で初めて行われ、風船とボールを使ったレクリエーションなどが行われました。風船が床に落ちそうになる度、ひときわ大きな歓声が響いていました。



中津川での風船レクの様子

縁側カフェ

～介護予防普及啓発事業～

荒川

このカフェのメニューは、介護予防の観点からの心身機能維持を目的としたレクリエーションを取り入れた運動、各種講師による様々な講話などとなっています。荒川10町会内の集会施設を会場に各町会と連携し開催しています。



とちの木カフェ、縁側カフェは、市からの受託で今年度から始まりました。地域の高齢者が、気軽に参加でき、閉じこもり予防や健康づくり、地域での支え合い体制を推進し、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう取り組んでいます。

とちの木カフェを利用できる方は、市内在住の65歳以上の方です。

縁側カフェを利用できる方は、荒川地域在住のおおむね65歳以上で介護保険の自立及び要支援状態と判定された方、又はこの基準に準ずる方となります。

高齢や、障がいなどで判断能力に不安のある方が、安心して生活を送れるようお手伝いします。



あんしんサポートねっと

～ 福祉サービス利用援助事業 ～



こんな困りごとに・・・

- ◇福祉サービスに何があるかわからなくて利用できない。
- ◇福祉サービスの利用料や公共料金の支払いを忘れてしまう。
- ◇預金通帳と印鑑、保険証や年金証書を無くしそうで心配。

社会福祉協議会がこんなお手伝いをします

- 福祉サービス利用援助…定期的に生活支援員が訪問し、相談をお受けします。
- 日常生活上の手続き援助…郵便物を整理し内容を説明、市役所などの手続きが必要であれば一緒に出向きお手伝いします。
- 書類等預かりサービス…年金証書、実印や銀行届印、預貯金の通帳（合計1,000万円まで）、保険証書、不動産の権利証書又は契約書類など。
※お預かりするものは、金融機関の貸金庫で保管します。※サービスを受けるには利用料が必要となります。



ご利用料金

- 福祉サービス利用援助・日常生活上の手続き援助・日常的金銭管理
1回1時間まで 1,200円（以降30分毎400円加算）
通帳預かり、又は金融機関で代理援助の場合、1回1時間まで1,600円
- 書類等預かりサービス
基本料 2,000円（1年間） 利用料 500円（1ヶ月）
お問い合わせは、地域福祉推進課まで



結婚相談

○月日

月	日
8月12日(土)	9月9日(土)
10月14日(土)	11月11日(土)

○時間(各回とも)

午後1時～午後4時
完全予約制(先着8人)

○会場(各回とも)

福祉女性会館(さわやか相談室)

※2ヶ月連続での予約はご遠慮いただいております。
登録の際は通信費200円と写真L判2枚(最近撮影のもの)が必要です。

今年度の婚活イベントのお知らせ

秋に婚活イベントを開催予定です。
日程や参加対象者など、詳細については決まり次第、秩父市社会福祉協議会ホームページなどでお知らせします。



秩父市イメージキャラクター
ポテつまん

♡♡ご結婚おめでとうございます♡♡

秩父市結婚相談所に登録されていた方が平成28年6月から約1年の交際を経て、平成29年5月に入籍されました。

ご結婚おめでとうございます。

結婚相談員一同、お二人の末永いお幸せを願っております♡



心配ごと相談

平日8時30分～17時15分まで

TEL 22-1514

FAX 22-4815

来所でも相談受付しています。



埼玉県共同募金会秩父市支会からのお知らせ

赤い羽根共同募金運動

10月1日から全国一斉に実施



「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに10月1日から毎年恒例の赤い羽根共同募金運動を実施いたします。

市民の皆さまの温かいご理解とご協力をお願いいたします。

募金を三千元以上協力していただいた方につきましては、第三者機関であります「秩父市社会福祉協議会」に町名・氏名等を提供し、社協だよりに掲載させていただきますのでご了承ください。

(掲載を辞退される場合には22-1514までご連絡ください)

※個人情報、本支会において適正に管理し無断で外部への提供はいたしません。

手話はいのち 手話普及啓発上映・講演会 開催報告

5月13日(土)に秩父市聴覚障害者の会、ちちぶ広域手話学習会、秩父市社会福祉協議会の3団体共催で開催しました。

全日本ろうあ連盟70周年記念映画「段また段を成して」の上映と、埼玉県聴覚障害者協会岡野理事による講演会を行い、100人を越す多くの方に参加いただきました。

参加者からは、「共生社会を目指していけるよう手話を学びたい」「手話は大切な言語であるということがよくわかった」などの感想がありました。



彩の国ボランティア体験 プログラム

夏休み期間中に「彩の国ボランティア体験プログラム」を実施します。

ボランティア活動に興味がある方、ボランティアを体験する機会・はじめるきっかけ作りにご参加ください。

保育所、学童保育室、高齢者施設、障がい者施設など42カ所の福祉施設に協力をいただき実施し、体験講座も3メニューあります。

申込期間終了後でもまだ参加できるメニューもあります。まずはお気軽にご相談ください。

昨年度の様子



エコ活動体験



保育所ボランティア

ピンクの
エプロンが
目印

在宅福祉員紹介

4月1日から新たに430人の在宅福祉員が秩父市社会福祉協議会会長から委嘱されました。

5月26日に総会が行われ、70才以上の単身高齢者の見守り、会食会や配食など在宅福祉員の本格的な活動が始まりました。



ボランティア
の交流会

第6回

ふれあいフェスタ開催報告

3月26日(日)に、初参加の2団体も加わり18団体200人近い人が参加し開催しました。

小中学生作文コンクール受賞者による作文朗読も行われ、世代を越えた交流ができました。



守屋 珠里さん
優秀賞
(*高篠中)※当時

鈴木 太郎君
審査員特別賞
(一中)

島崎 広太君
金賞
(一中)

小中学生作文コンクール受賞者

家族介護者交流会会員募集

秩父市社会福祉協議会では、介護者同士の交流と心身のリフレッシュのため2つの会の事務局を地域福祉推進課で行っています。

～ 入会お待ちしております ～

◇介護者交流会

現在家庭で介護をしている方を対象としています。

◇家族介護者連絡会

介護者交流会会員と家庭で介護をした経験のある方が対象となります。

登録ホームヘルパー募集

～ 介護の仕事、始めませんか ～



高齢化が進み、介護サービスの利用者数が増加の一途をたどっています。一方で介護職員不足が深刻な問題となっています。ホームヘルパーは高齢者や障がい者が住み慣れた地域で、自分らしい生活を安心して送れるよう支援する訪問介護の専門職です。

秩父市社会福祉協議会では

現在17名が登録し、ホームヘルパーとして活動しています。

登録ヘルパーは

時間の調整がしやすいので、自分にあった働き方ができます。

資格は

初任者研修（訪問介護員2級養成研修課程）を修了していることが必要です。

訪問介護の仕事や、賃金について詳しく知りたい方、お気軽に介護保険係（☎22-0365）までお問い合わせください。

登録ヘルパーの声

「ありがとう、助かったよ
と言っただけの事がうれ
しいです」

「待っていてくれる人がい
ると思うと毎日の生活に張
りができます」

第67回 社会を明るくする運動

7月8月は「社会を明るくする運動」の強化月間です。

この運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。

秩父郡市内では、秩父地区保護司会・更生保護女性会によるポスターの掲示、あめ薬師での啓発運動などを展開しています。



第3期秩父市地域福祉活動計画を策定

秩父市と共に第3期秩父市地域福祉活動計画を策定しました。計画書は秩父市・秩父市社会福祉協議会ホームページからご覧いただけます。

Q. 地域福祉活動計画とは？

全ての住民と福祉関係事業者・団体と行政とが力を合わせ、地域における生活課題の解決に取り組む仕組みを具体的にまとめたものが、市町村で作成する「地域福祉計画」と社会福祉協議会が作る「地域福祉活動計画」です。



皆様の善意、ご協力に
心から感謝申し上げます

福祉基金 平成29年3月16日～
5月31日

関東西濃運輸(株) 秩父営業所秩父分会	30,000円
日本盆裁協会秩父支部	5,000円
木が香る秩父 フェスティバル実行委員会	10,690円

(順不同・敬称略)

平成29年度 社協会員加入のお願い

期 間
7月10日～8月28日まで

一般会員一口 300円
賛助会員一口 1,000円
特別会員一口 5,000円

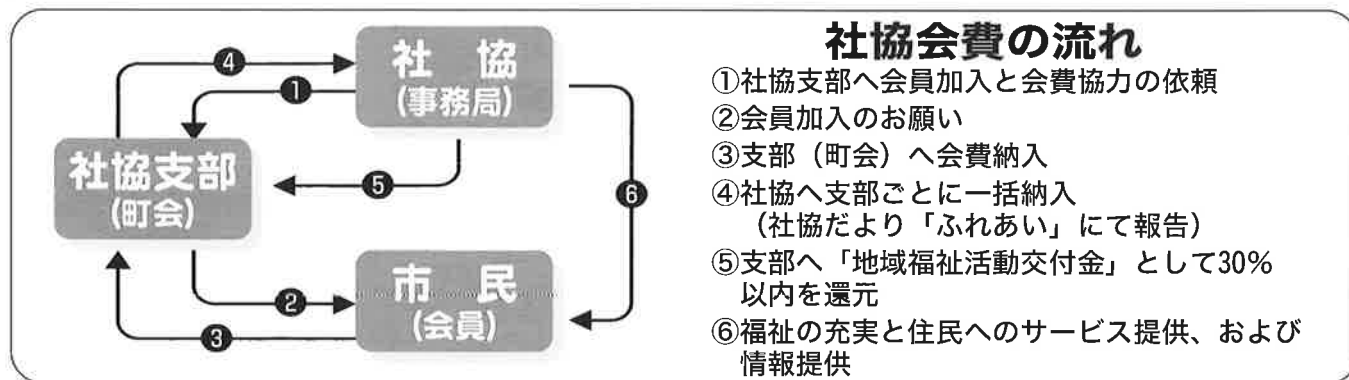
「共に支え合う地域づくり」の輪を一層広げるため、社協会費は大変重要な役割を果たしております。地域福祉の向上は、この財源によって支えられています。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

一般会員の方につきましては、2口以上の加入をお願いしております。特別会員に加入いただいた方につきましては、社協だよりで氏名などの掲載を行っておりますので、ご了承ください。(掲載を辞退される場合は、秩父事務所総務課あてにご連絡ください。)

【集金方法】

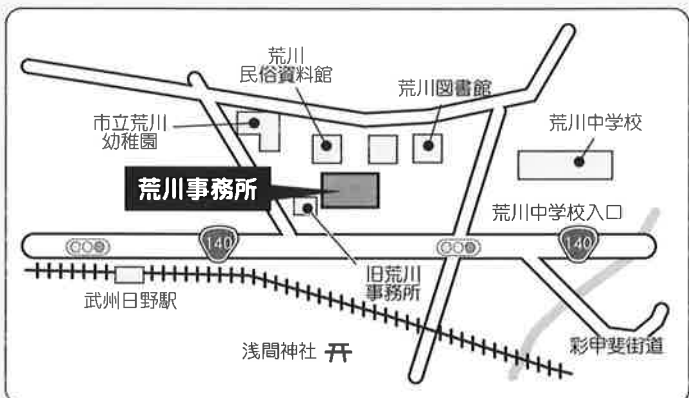
会費は社協支部を通じて集めさせていただき、本会で再度確認して支部名で領収書を発行します。

社協会費は地域福祉事業の財源として、お住まいの支部(町会)の福祉事業としても活用されます。



荒川事務所が移転しました

新所在地 荒川農村環境改善センター
1階事務室(旧荒川事務所隣)
(秩父市荒川日野70-1)
電話 0494-54-2968
FAX 0494-54-2988



春夏秋冬

社会的孤立の解消、心身機能の維持向上、高齢者の自立的な生活、認知症予防などを図ることを目的とした介護予防普及啓発事業が今年度、スタートした。秩父市が主体で、市社会福祉協議会が委託を受けた事業。

「縁側カフェ」と呼ばれる。市内の名水久那、石原、若御子、上田野、荒川日野、荒川中央、下白久、上白久、日向、贛川の各町会が年4回から12回、地域の集会場などを会場に開催を予定している。

荒川下白久町会では6月8日、地元の橋場集会場で開催。65歳以上の住民20人以上が参加。町田芳文さんのマジックに会場は笑い声がいっぱい(表紙)に広がった。18日も石原町会が腹話術を取り入れた縁側カフェを実施した。

家に閉じこもりがちな高齢者の笑いや対話などは大事なこと。孤立や認知症は年々増え続ける。行方不明になる人が昨年比約26%増の15,400人余りと言う。年々多くなり近隣住人の見守りも大事なこと。「縁側カフェ」は高齢者の孤立解消、認知症予防などに大きな手助けになるものと思う。一人でも多くの参加を。

広報編集委員 編集長 岡崎 博 委員 久保 禮子